

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 13 日 (2007.12.13)

【公表番号】特表 2007-509533 (P2007-509533A)

【公表日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報 2007-014

【出願番号】特願 2006-535356 (P2006-535356)

【国際特許分類】

H 0 4 L 29/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 13/00 3 0 9 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 26 日 (2007.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モバイルディスプレイデジタルインタフェース (M D D I) システムにおいて、クライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するための方法であって、この方法は、

少なくとも 1 つのフィールドを、クライアントがサポートされる特徴および機能に関するクライアント機能パケットに追加し、

少なくとも 1 つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも 1 つのクライアントについて独特の値を提供し、そして

少なくとも 1 つのクライアントからホストにクライアント機能パケットを伝送するステップを含む方法。

【請求項 2】

少なくとも 1 つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスの識別 (I D) フィールドを追加することを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

I D フィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドを追加することを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

少なくとも 1 つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドを追加することを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

キーボードデバイスフィールドはキーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバ

イスの形跡に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項5に記載の方法。

【請求項8】

モバイルディスプレイデジタルインタフェース(MDDI)システムにおいて、クライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するためのシステムであって、このシステムは、

少なくとも1つのフィールドを、クライアントがサポートされる特徴および能力に関するクライアント機能パケットに追加する手段と、

少なくとも1つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも1つのクライアントについて独特の値を提供する手段と、そして

少なくとも1つのクライアントからホストにクライアント機能パケットを伝送する手段と

を含むシステム。

【請求項9】

少なくとも1つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスの識別(ID)フィールドを含む請求項8に記載のシステム。

【請求項10】

IDフィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項9に記載のシステム。

【請求項11】

少なくとも1つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドを含む請求項8に記載のシステム。

【請求項12】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項11に記載のシステム。

【請求項13】

少なくとも1つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドを追加することを含む請求項8に記載のシステム。

【請求項14】

キーボードデバイスフィールドはキーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバイスの形式に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項13に記載のシステム。

【請求項15】

コンピュータ読み取り可能媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、コンピュータ読み取り可能媒体は、モバイルディスプレイデジタルインタフェース(MDDI)システムにおいてクライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するようにするコードを含み、このコンピュータコードは、

少なくとも1つのフィールドが、クライアントがサポートされる特徴および能力に関するクライアント機能パケットに追加されるようにするコードと、

少なくとも1つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも1つのクライアントについて独特の値が提供されるようにするコードと、そして

少なくとも1つのクライアントからホストにクライアント機能パケットが伝送されるようにするコードと

を含むコンピュータプログラム製品。

【請求項16】

少なくとも1つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスの

識別 (I D) フィールドが追加されるようにするコードを含む請求項 1 5 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 7】

I D フィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 1 6 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 8】

少なくとも 1 つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドが追加されるようにするコードを含む請求項 1 5 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 9】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 1 8 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 2 0】

少なくとも 1 つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドが追加されるようにするコードを含む請求項 1 5 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 2 1】

キーボードデバイスフィールドは、キーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバイスの形式に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 2 0 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 2 2】

モバイルディスプレイデジタルインタフェース (M D D I) システムにおける、逆方向データサンプリング方法であって、この方法は、

往復遅延測定パケットをホストからクライアントに送信し、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルスを送信し、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することにより M D D I システム往復遅延を測定し、

送信されたパルスの位相を決定し、そして

測定された往復遅延に基づき、クライアントにより送信される逆方向データのサンプリングを開始する時間を決定する

ステップを含む方法。

【請求項 2 3】

逆方向データの逆方向リンクデータビット内のオフセットを決定するステップをさらに含む請求項 2 2 に記載の方法。

【請求項 2 4】

オフセットは決定された位相により決定される請求項 2 3 に記載の方法。

【請求項 2 5】

モバイルディスプレイデジタルインタフェース (M D D I) システムにおける、逆方向データサンプリングシステムであって、このシステムは、

往復遅延測定パケットをホストからクライアントに送信する手段と、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルスを送信する手段と、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することにより M D D I システムの往復遅延を測定する手段と、

送信されたパルスの位相を決定する手段と、そして

測定された往復遅延に基づき、クライアントにより送信された逆方向データのサンプリングを開始する時間を決定する手段とを含むシステム。

【請求項 26】

サンプリングを開始する時間を決定する手段は、オフセットを追加する手段を含む請求項 25 記載のシステム。

【請求項 27】

オフセットを追加する手段は位相を決定する手段を含む請求項 26 記載のシステム。

【請求項 28】

コンピュータ読み取り可能媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体は、モバイルディスプレイデジタルインタフェース (MDDI) システムにおける、逆方向データサンプリングを生じさせるコードを含み、このコンピュータ読み取り可能媒体は、

往復遅延測定パケットがホストからクライアントに送信されるようにするコードと、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルスが送信されるようにするコードと、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することにより、MDDI システムの往復遅延が測定されるようにするコードと、

送信されたパルスの位相が決定されるようにするコードと、そして

測定された往復遅延に基づき、逆方向データをサンプルするための開始をする時間が決定されるようにするコードと

を含むコンピュータプログラム製品。

【請求項 29】

逆方向データをサンプルするための開始をする時間を生じさせるコードは、オフセットの追加を生じさせるコードを含む請求項 28 記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 30】

オフセットの追加を生じさせるコードは、送信されたパルスの位相が決定されるようにするコードを含む請求項 29 記載のコンピュータプログラム製品。